

# 減災に向けた取り組みの紹介

## 【令和7年度】

令和8年5月25日

重信川流域治水協議会  
重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会

# 減災に向けた取り組みの紹介

## 1. 松山河川国道事務所

2. 松山市

3. 伊予市

4. 東温市

5. 松前町

6. 砥部町

# 重信川堤防漏水対策の進捗状況(令和8年3月時点)

## 【事業概要】

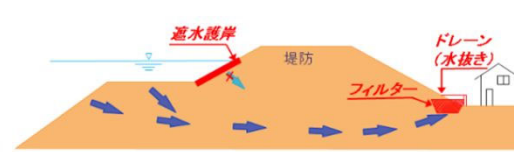
平成29年9月の台風18号により、戦後最高水位となる5.65mを観測。重信川の堤防において、漏水が多数の箇所が発生し、一部では法すべり等の被害も発生するなど、多くの被害を受けました。このため、重信川では堤防の漏水対策を進めています。

### 【重信川概要】

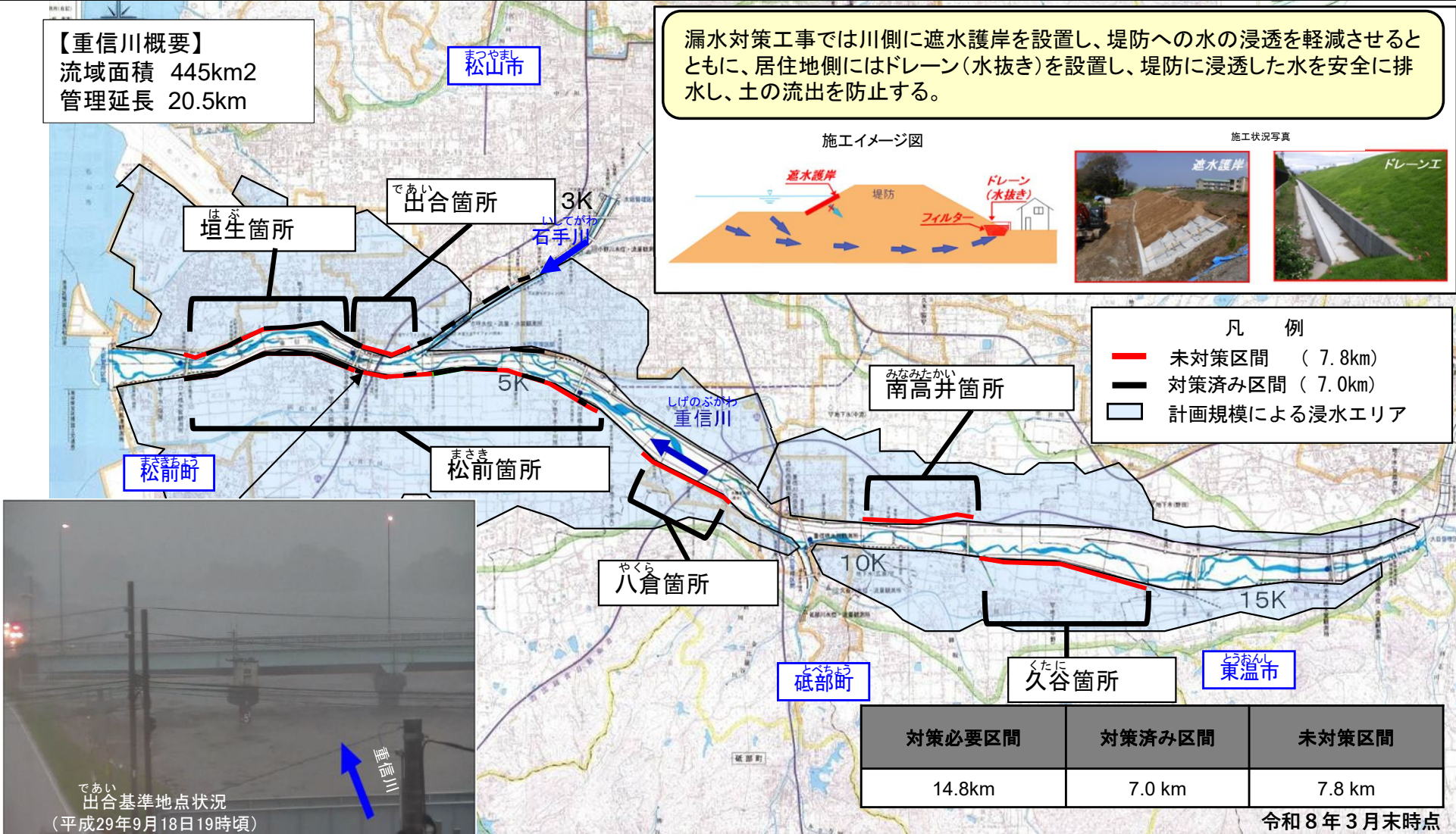
流域面積 445km<sup>2</sup>  
管理延長 20.5km

漏水対策工事では川側に遮水護岸を設置し、堤防への水の浸透を軽減させるとともに、居住地側にはドレーン(水抜き)を設置し、堤防に浸透した水を安全に排水し、土の流出を防止する。

施工イメージ図



施工状況写真



- 凡 例
- 未対策区間 ( 7.8km)
  - 対策済み区間 ( 7.0km)
  - 計画規模による浸水エリア

対策必要区間	対策済み区間	未対策区間
14.8km	7.0 km	7.8 km

令和8年3月末時点



であい  
出合基準地点状況  
(平成29年9月18日19時頃)

# 流域治水を推進させるための流域連携（防災）

- 令和7年6月21日(土)に、重信川を題材として防災について学習する「まるごと防災体験」を実施。
- 重信川での災害のリスク把握、洪水時の情報収集方法などを3D動画・AR・VRなどで体験学習。
- 重信川の現地で水防工法(土のう作り)、スローバッグによる水難事故救助訓練の体験学習を行った。

- ◆主催者 : 松山防災リーダー育成センター ◆参加機関 : 愛媛大学、国交省
- ◆開催日時 : 令和7年6月21日(土) 13:00~15:30
- ◆場所 : 松山河川国道事務所 災害対策室階、重信川出合箇所
- ◆参加人数 : 小中高生 30名程度 (一般応募)



- 令和7年5月11日(日)に、松山市新玉地区全町一斉避難訓練の一環で防災情報の収集、水害リスク体験を実施。
- 各種防災情報の収集方法、事務所HPで閲覧できる浸水想定区域図の説明。水害リスク3D動画の体験学習を実施。

- ◆主催者 : 松山新玉地区自主防災会 ◆参加機関 : 国交省、松山市
- ◆開催日時 : 令和7年5月11日(日) 9:00~12:00
- ◆場所 : 松山市立新玉小学校グラウンド、体育館
- ◆参加人数 : 地域住民 300名程度



- 令和7年6月24日(火)に、東温市立拝志小学校4年生を対象にした防災授業に、ゲストティーチャーとして参加。
- 急流河川であること、松山市や松前町等の高さがHWLより低い等といった重信川の特徴や、水害発生時にどのような機関がどのような役割を持っているのか等について説明した。

- ◆開催日時：令和7年6月24日(火)8:30~11:30
- ◆場所：拝志小学校
- ◆参加人数：4年生 11人



# 第26回 重信川フォーラムの開催

- 重信川の**自然環境の再生・保全、防災、地域連携**について考え、研究、学習したことを発表する『第26回重信川フォーラムを開催』
- 当日は東温市立拝志小学校、松山市立 椿中学校、伊予農業高等学校 松山防災リーダー育成センター、DCM(株)による発表が行われた。発表後、専門家による基調講演を実施された。
- 出席者：学識者、民間団体、国交省、愛媛県、自治体、高校生、中学生、小学生を含めた約240名が聴講。



日時：令和8年1月27日(水) 14:00～16:00  
場所：砥部町中央公民館(砥部町宮内)  
主催：重信川の自然をはぐくむ会



はぐくむ会 会長 挨拶



東温市立 拝志小学校



松山市立 椿中学校



愛媛県立 伊予農業高等学校



松山防災リーダー育成センター



DCM(株)



基調講演



質疑応答



感謝状贈呈



はぐくむ会 副会長 閉会挨拶

# 減災に向けた取り組みの紹介

1. 松山河川国道事務所

2. 松山市

3. 伊予市

4. 東温市

5. 松前町

6. 砥部町

# 浸水対策の取組

## 雨水管の整備

雨水を流すための管のことを「雨水管」といいます。

大量の雨水が管に流れ込んでも、雨水排水ポンプ場などへスムーズに流すことができるように、口径が大きい雨水管の整備を進めています。



雨水管の内部



雨水管工事の様子

## ポンプ場の整備

雨水管から流れてきた雨水を、ポンプで大きな川や海に速やかに排水する「雨水排水ポンプ場」を整備しています。



▲堀江第1  
雨水排水ポンプ場



ポンプ



堀江第1雨水排水ポンプ場で使用している3台のポンプは、すべて稼働すると、25mプール1杯分の水を、およそ80秒で排水できる能力があります。

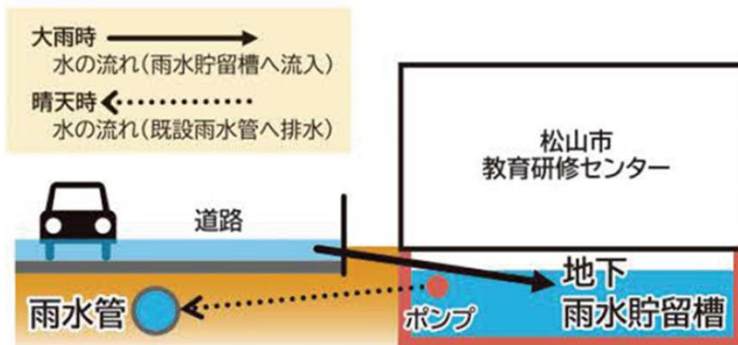
(プール1杯分は、長さ25m×幅15m×深さ1m=375m<sup>3</sup>で計算しています。)

## 貯留施設の整備

雨水を一時的にためる、雨水貯留施設を整備しています。  
ためた雨水は、晴天時に雨水管へ排水します。

### ●松山市教育研修センター雨水貯留施設

教育研修センター(東雲小学校の隣)の地下に整備



▲雨水貯留施設のイメージ図

### ●北条辻雨水調整池

新開団地(市営住宅)駐車場の地下に整備中



▲新開団地の完成イメージ図



施設内部



松山市最大の地下雨水貯留施設で、雨水調整池にためることができる水の量は、およそ5,000m<sup>3</sup>(25mプール13杯分)です。

(プール1杯分は、375m<sup>3</sup>で計算しています。)

# 松山市雨水管理総合計画の策定

## 気候変動を踏まえた計画降雨の見直し

国土交通省が示した「雨水管理総合計画策定ガイドライン(案)」に基づき検討を行い「計画降雨※」を見直しました。

見直し前 1時間当たり **40.5**mm

見直し後 1時間当たり **48.3**mm

1937年～2024年(88年間)で、  
40.5mm/hを超過した回数が、22回(約4年に1回発生)から  
48.3mm/hを超過した回数が、5回(約18年に1回発生)になります。

※計画降雨とは・・・  
雨水管の大きさや雨水排水ポンプの能力などの下水道施設の  
整備規模を決める降雨で、浸水対策の基本となる数値です。

## 浸水対策を実施する地区を選定

- 過去の浸水被害実績
- 将来のリスクを想定するための浸水シミュレーション
- 都市機能の状況  
(要配慮者施設・救急病院・人口の分布など)

これらを総合的に評価  
優先する20地区を選定し、

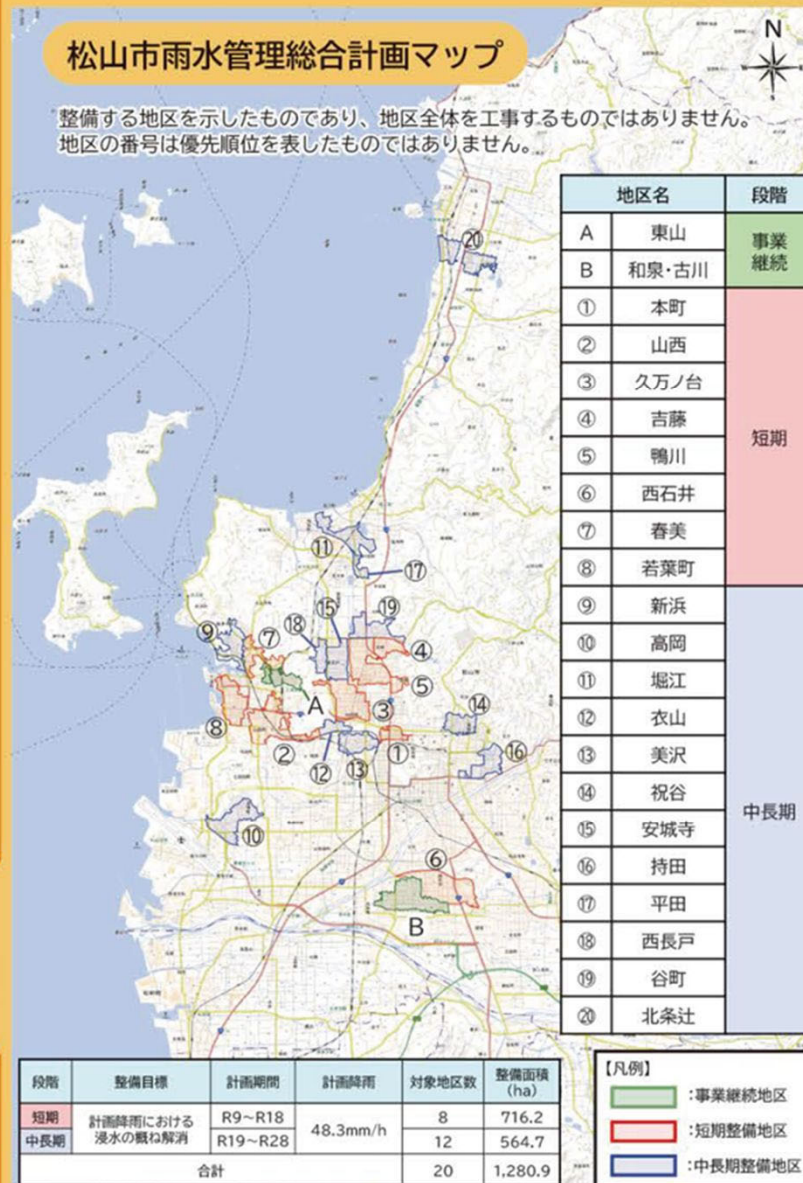
## 松山市雨水管理総合計画マップを作成

マップの詳細は、  
松山市のホームページに掲載しています。



## 松山市雨水管理総合計画マップ

整備する地区を示したものであり、地区全体を工事するものではありません。  
地区の番号は優先順位を表したものではありません。



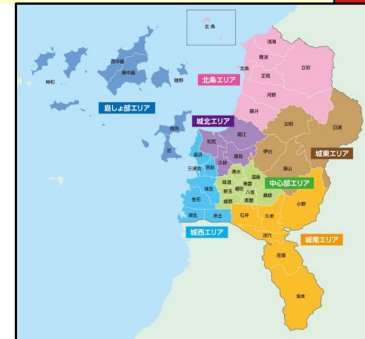
「測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R7JHf272より転載」

# まつやま総合防災マップ

## 令和8年度 総合防災マップの更新

◆災害時の逃げ遅れゼロを目指し、令和4年3月に作成

- 7つのエリア別
- 土砂災害・洪水など、複数のハザード情報集約
- 一冊で、自宅周辺の災害リスクを確認



### 【これまでの掲載内容】

- 各種ハザードマップ
- 災害の基礎知識
- 風水害や地震への備え
- 避難のポイント
- そろえておきたい防災グッズ
- 家庭内備蓄



- 愛媛県の地震被害想定の見直し (令和8年2月)
- 中小河川ごとの浸水リスク情報の提供
- 新たな防災気象情報の運用開始
- 啓発部分に「トイレの備え」を追加 等

◎ 防災マップはすべての家庭に配布予定 (令和9年3月)

# 災害用トイレカー

避難所の衛生環境を **確保** 3台配備(R7.10~)



## 2部屋型(2台)

- 入口が分かれ  
女性も安心して利用



## 多機能型(1台)

- お子様連れの方
  - オストメイト対応が必要な方<sup>など</sup>
- ➡ 幅広い方が快適に使える

その他機能 太陽光発電・バッテリー・外部電源でエアコン稼働

# 防災士フォローアッププログラム

令和6年度から年間14の講座を**開催**

- ◆松山防災リーダー育成センターと連携して開催
- ◆防災士のスキル・地域や企業の防災力向上
- ◆防災士の地区を超えた交流創出による連携強化

●令和7年度までは、  
松山市に居住または通勤・通学している  
防災士を対象に開催



●令和8年度からは、中予圏域の市町に拡大!!  
(松山市・伊予市・東温市・久万高原町・松前町・砥部町)  
大規模災害時の  
さらなる連携力アップにつなげます!!



# 防災士フォローアッププログラム

## 令和8年度 防災士フォローアッププログラム

「防災士」の資格を取得している方を対象に防災活動を行う上で必要とされるスキルを向上させ、地域や企業の防災力を高めることを目的としたプログラムです。

「一つからでも受講できます。新しい知識と技術を身に付け、地域や社会の防災力向上に貢献できる力を更に高めてみませんか？  
皆様のご参加を心よりお待ちしております。」



### 第1期

初級者向け  
**01**  
座学  
日時：令和8年6月6日(土)  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**防災・気象情報の収集と活用**

中級者向け  
**02**  
座学  
日時：令和8年6月7日(日)  
会場：松山市総合福祉センター1階 大会議室(若草町8-2)  
**災害ボランティア**

上級者向け  
**03**  
座学  
日時：令和8年6月13日(土)  
会場：松山市男女共同参画推進センター5階 大会議室(三番町六丁目4-20)  
**男女共同参画と防災**

初級者向け  
**04**  
実技  
日時：令和8年6月27日(土)  
会場：DCM株式会社1階 ゆめ・みらい住まいの創造かん(美沢一丁目9-1)  
**住宅耐震・家具固定**

中級者向け  
**05**  
座学  
日時：令和8年6月28日(日)  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**ペット防災**

### 第2期

中級者向け  
**01**  
座学  
日時：令和8年9月5日(土)  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**災害時のトイレ対策**

初級者向け  
**02**  
座学  
日時：令和8年9月6日(日)  
会場：松山東雲女子大学 D館2階 調理学実習室(桑原三丁目2-1)  
**災害時の食と栄養**

中級者向け  
**03**  
座学  
日時：令和8年9月12日(土)  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**防災訓練・研修の企画と実践**

上級者向け  
**04**  
実技  
日時：令和8年9月13日(日) ※終日  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**上級救命講習**

### 第3期

初級者向け  
**01**  
実技  
日時：令和8年12月6日(日)  
会場：松山市西消防署(三津三丁目4-23)  
**救出技術・初期消火・安全管理**

初級者向け  
**02**  
座学  
日時：令和8年12月12日(土)  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**HUG(避難所運営ゲーム)**

上級者向け  
**03**  
実技  
日時：令和8年12月13日(日) ※終日  
会場：余土公民館(余土東四丁目4-34)・余土小学校(余土東一丁目14-17)  
**リアルHUG(避難所運営ゲーム)**

### 第4期

上級者向け  
**01**  
座学  
日時：令和9年1月16日(土)  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**要配慮者支援**

上級者向け  
**02**  
座学  
日時：令和9年1月17日(日)  
会場：保健所・消防合同庁舎6階 防災大会議室(萱町六丁目30-5)  
**避難所環境改善 NEW**

※「※終日」の表記がない講座は、午前中の開催を予定しています。実施日時・会場は変更になる場合があります。  
※すべての講座において、テレビ・新聞等マスコミの取材が入る場合があります。

### 受講対象者

中予圏域の市町(松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町)に在住または松山市内に通勤、通学されている「防災士」

### 募集開始日(予定)

- ・第1期：令和8年4月15日(水)
- ・第2期：令和8年7月8日(水)
- ・第3期：令和8年10月7日(水)
- ・第4期：令和8年11月18日(水)

### 申込方法

各期募集開始日に松山防災リーダー育成センター及び松山市のHPで実施詳細や申込方法を記載した募集チラシを公開します。

また、募集開始時には、松山防災リーダー育成センター【公式ライン】や【まつやま防災イベントメール】でお知らせします。

松山防災リーダー育成センター  
【公式ライン】

募集チラシを公式ラインに掲載します。また、公式ライン上から、応募専用フォームに移動することもできます。

URL：<https://lin.ee/q1r2lyf>



こちらから友達追加できます

【まつやま防災イベントメール】

松山市で開催される防災に関する研修会などの情報をお届けします。

E-mail：  
[bousai.matsuyama-city-bousai@raidan3.ktaiwork.jp](mailto:bousai.matsuyama-city-bousai@raidan3.ktaiwork.jp)



こちらからメールできます

【問い合わせ先】  
松山防災リーダー育成センター  
TEL：090-4910-9465  
mail：[info@matsuyama-bfrc.com](mailto:info@matsuyama-bfrc.com)



松山防災リーダー育成センター

松山市市民防災安全課  
TEL：089-948-6795  
またはお住いの市町の防災担当課



松山市

## 減災に向けた取り組みの紹介

1. 松山河川国道事務所
2. 松山市
3. 伊予市
4. 東温市
5. 松前町
6. 砥部町

河川氾濫による浸水が想定される地域で防災に関する出前講座の依頼があった際には、浸水想定区域図を活用した資料を作成し、

- ・ 自宅の浸水深の確認
- ・ 自宅近くの避難所の確認
- ・ 水害に備えてできること
- ・ 水害リスクや防災情報の確認方法
- ・ 避難のポイントと注意すべき箇所

などの説明を行っている。



### 期待される効果：

- ・ 住民が“いざ”という時の行動を、普段から考えるきっかけとなる。
- ・ 想定した水害規模に対する住民の対応力が向上する。
- ・ 地域の防災力の向上が図れる。

公共下水道ストックマネジメント計画を策定し、既存施設の長寿命化を図ることで、内水氾濫に対する安全度の向上・維持を図る。

大谷・梢川・安広ポンプ場について、令和4年度に実施設計を行い、令和5年度から13年度までに、順次、施設の更新を実施する。

## 令和8年度実施事業

- 大谷ポンプ場排水施設改修
- ・ 雨水ポンプ設備更新



## 減災に向けた取り組みの紹介

1. 松山河川国道事務所
2. 松山市
3. 伊予市
4. 東温市
5. 松前町
6. 砥部町

# 重信川におけるチェーンソー取り扱い訓練の実施

東温市

## 1. 市消防署員における支障木伐採訓練（令和8年2月19日・20日）

1



作業場所  
東温市田窪  
拝志大橋  
(重信川右岸)



作業写真②



作業写真①



作業終了

# 重信川におけるチェーンソー取り扱い訓練の実施

東温市

## 2. 市消防団員における支障木伐採訓練（令和8年3月15日）

2



作業場所  
東温市下林  
拝志大橋  
(重信川左岸)



作業写真②



作業写真①



作業終了

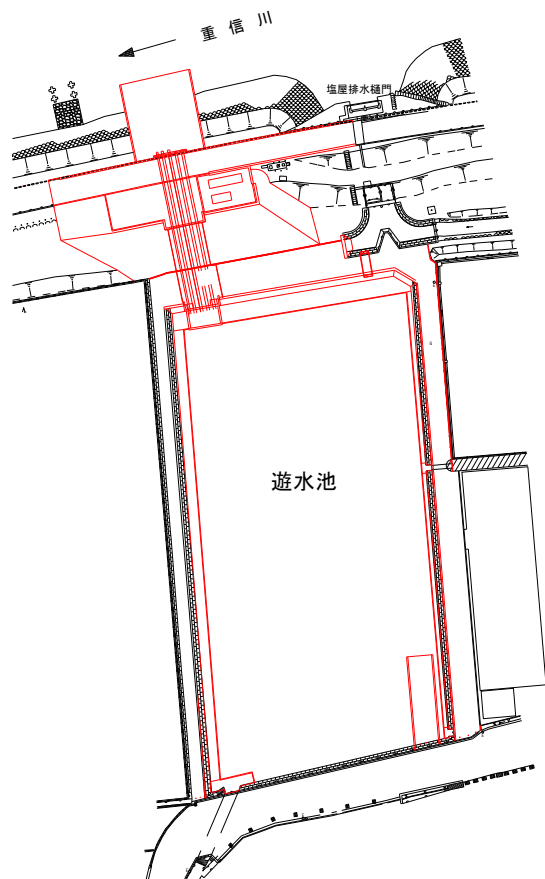
## 減災に向けた取り組みの紹介

1. 松山河川国道事務所
2. 松山市
3. 伊予市
4. 東温市
5. 松前町
6. 砥部町

## 重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会（松前町）

## 【塩屋排水機場について】

- 松前町塩屋工業団地は、台風や前線の影響等により大雨となった場合、重信川の水位が上昇し、遊水地から自然排水ができず、工業団地内では路面冠水などがたびたび発生しており、降雨終了後も、重信川の水位が低下するまで長時間に及ぶ。
- そのため、浸水対策として「排水機場」の整備を進めており、今年度中の完成を目指して事業を実施している。



## 【施設概要】

施設形式: 水中ポンプ 3台

ポンプ能力:  $\phi 300 \times 1$ 台  $\phi 500 \times 2$ 台

浸水状況



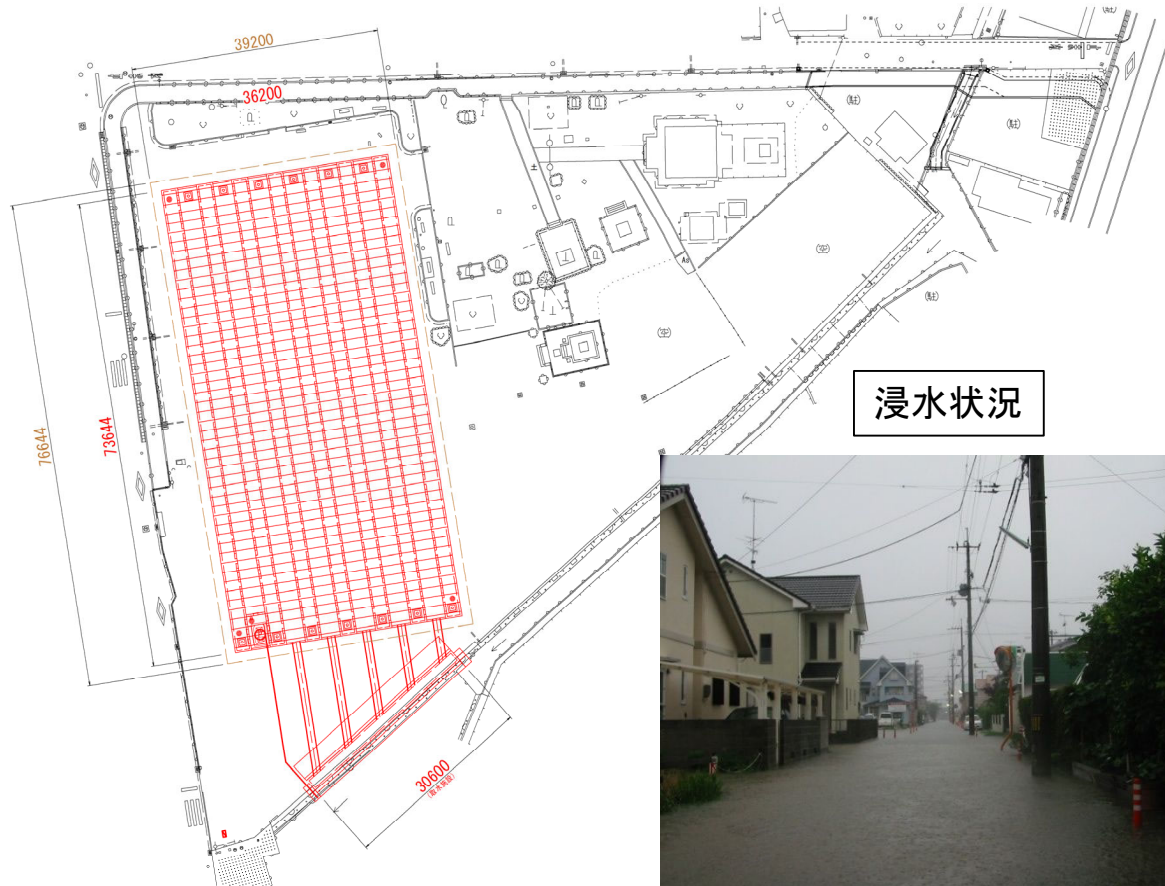
施工状況



# 重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会（松前町）

## 【筒井地区雨水貯留施設について】

- 松前町筒井地区は、台風や前線の影響等により大雨となった場合、湛水防除施設の排水能力を超える流入が生じ、自然排水ができない時間帯と重なることで、義農遊水池の水位が上昇し、上流の筒井地区内では浸水がたびたび発生している。
- そのため、浸水対策として「雨水貯留施設」の整備を進めており、今年度末の完成を目指して事業を実施している。



## 【施設概要】

施設形式: 地下箱式  
貯留量 : 10,042m<sup>3</sup>

## 施工状況



## 減災に向けた取り組みの紹介

1. 松山河川国道事務所
2. 松山市
3. 伊予市
4. 東温市
5. 松前町
6. 砥部町

# 重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会(愛媛県砥部町)

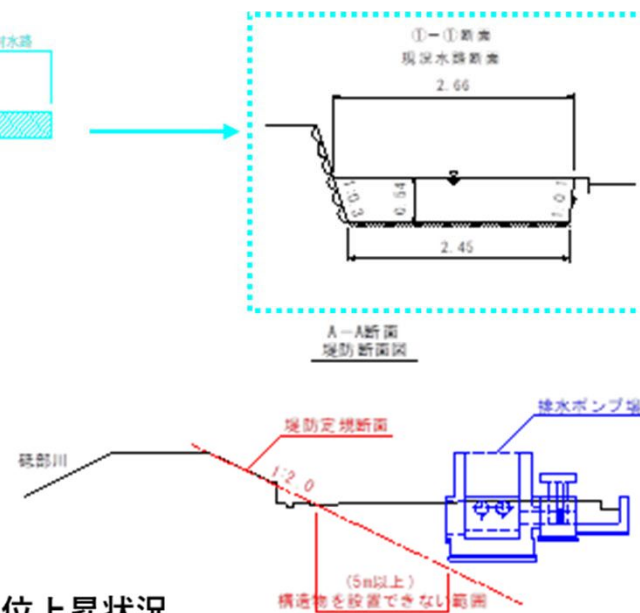
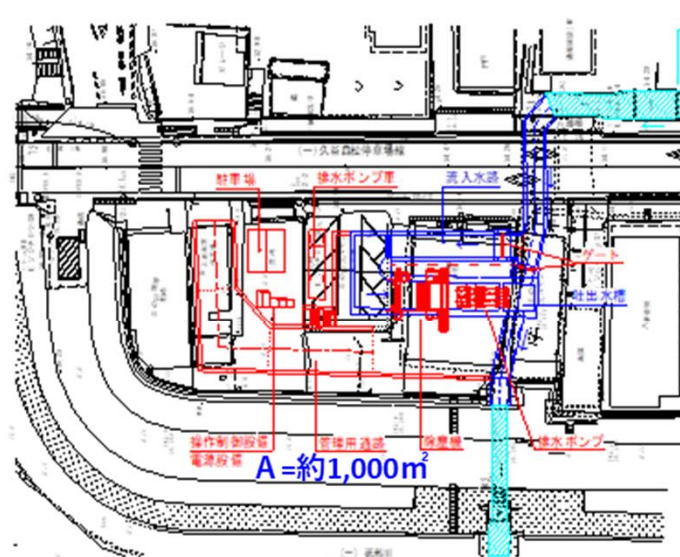
## 【雨水排水機場の建設について】

砥部町高尾田(八瀬)地区は、台風や集中豪雨時には、度重なり浸水被害が発生している。これは重信川及び砥部川の水位上昇に伴い、堤内側の内水排除ができないことが原因であるため、令和元年度に排水ポンプ車を購入し、被害拡大の防止に努めているものの、根本的な原因の解決に至っていない。そのため、浸水対策について検討した結果、強制排水するための雨水排水機場が必要であるため、令和6年度より詳細設計に着手し、令和7年度に用地買収、物件移転が完了した。令和8年度から整備工事に着手する。

## 【事業概要】

○敷地面積  
A=1,000m<sup>2</sup>

○排水機場処理能力  
排水ポンプ Φ800×2台  
排水量 3.38m<sup>3</sup>/秒  
※本町保有の排水ポンプ車1台分の排水量も含む



堤内側浸水状況



排水ポンプ車稼働状況



砥部川水位上昇状況



※平成29年の台風18号では高尾田(八瀬)地区を中心に床上・床下浸水被害が発生した(住家被害約100棟)